

学会消息

会員の動静

荒井 政治 教授	経済学博士の学位授与 (41. 3. 28). 学位論文は「イギリス近代企業成立史」
中川庸太郎 教授	退職(41. 3. 31), 名誉教授に任ぜられ(41. 4. 1)名誉会員に推薦
高本 昇 助教授	教授に昇任 (41. 4. 1)
津川 正幸 助教授	教授に昇任 (41. 4. 1)
貞木 展生 専任講師	助教授に昇任 (41. 4. 1)
玉木 興乗 助教授	新任 (41. 4. 1)
松岡 保 専任講師	助教授に昇任 (41. 4. 1)
保坂 直達 助手	専任講師に昇任 (41. 4. 1)
市川 浩平 助手	新任 (41. 4. 1)
有田 稔 助教授	本学在外学術研究員としての英国・レセスター大学における研究を終えて帰国 (41. 5. 13)
高木 秀玄 教授	経済学部長に就任 (41. 10. 1)
原田 聖二 専任講師	助教授に昇任 (41. 10. 1)
小田 正雄 助手	新任 (41. 10. 1)
市原 亮平 教授	米・英・アジアの人口研究機関とソビエト科学アカデミーの招待で人口事情の視察・研究・講演のため, 約2カ月外遊(3. 10出発の予定)

定例研究会

昭和41年 5月 4日	「経済成長と所得分配」	高本 昇 教授
昭和41年 5月18日	「信用創造に関する一考察」	上田 昭三 助教授
昭和41年 5月25日	「〈日本的〉賃労働についての試論」 —人口論的接近を兼ねて—	市原 亮平 教授
昭和41年 6月25日	「〈アメリカの侵略〉とイギリス産業」 「乗数理論と貨幣面の関連について」	荒井 政治 教授 保坂 直達 専任講師
昭和41年 7月 4日	「ヨーロッパ統合と経済ブロック」	原田 聖二 専任講師
昭和41年10月31日	「英国における小企業存続に関する古典的解釈」 —アルフレッド・マーシャルの場合—	田中 充 専任講師

『ドイツ・イデオロギー』第1編の新編輯をめぐって」重田 晃一 助教授
—バガトゥーリヤ編新版と広松案—

昭和41年11月28日

「貿易と資本蓄積」 矢野 恵二専任講師
「マルクス経済学と近代経済学」 玉木 興乗 助教授
—近代経済学の立場—

夏 期 研 究 会 (於関大会館第三会議室)

昭和41年7月11日

シンポジウム「経済成長をめぐる問題」

「現代資本主義論に関する一研究」 報 告 者 有田 稔 助教授
予 定 質 問 者 佐藤 博 助教授
「経済成長と保護貿易政策」 報 告 者 山本 繁綽 助教授
予 定 質 問 者 矢野 恵二 専任講師
「経済成長の統計的計測」 報 告 者 高木 秀玄 教授
予 定 質 問 者 高本 昇 教授

公 開 講 演 会 (商学会と共催)

昭和41年5月18日

「南ヨーロッパの城と寺と学校」 本学教授 津川 正幸氏

昭和41年5月19日

「米国に留学して」 本学助教授 末政 芳信氏

昭和41年5月19日(天六学舎)

「米国に留学して」 本学助教授 末政 芳信氏

昭和41年6月8日(天六学舎)

「世界における日本の地位と役割」 本学助教授 有田 稔氏

昭和41年6月16日

「いわゆる安定成長と中小企業の当面する諸問題」
大阪府立商工経済研究所長 上田宗次郎氏

昭和41年10月17日

「ソビエト経済の当面する諸問題」 一橋大学教授 野々村一雄氏
「世界景気と国際流動性」 一橋大学名誉教授
明治大学教授 赤松 要氏

工 場 見 学

昭和41年6月22日

八幡製鉄株式会社 堺製鉄所(参加学生会員 約140名)

学生懸賞論文募集結果

特等	該当者なし
1等	「わが国中小企業労働問題の動向と問題点—殊に規模別賃金格差問題を中心として—」 経一部4年次 仲辻 勝彦(杉原ゼミ)
2等	「消費者行動の研究」 経一部4年次 池辺悠紀子(佐伯ゼミ) 「新産業都市の発生と現状分析」 経一部4年次 長浜 義幸(田中ゼミ)
3等	「後進国発展と小工業」 経一部4年次 春木 顕司(田中ゼミ) 「疎外概念の展開と初期マルクス—現代疎外現象に対する一学生の考察—」 経一部3年次 森嶋 寛(杉原ゼミ)
佳作	「先進国の中小企業」 経一部4年次 井上 尚武他5名(田中ゼミ) 「経済成長と技術進歩」 経一部4年次 射場 照好(高本ゼミ) 「レーニン『帝国主義論』の研究—書評ふう—to」 経一部3年次 藤本 哲(貞木ゼミ) 「日本経済の成長力に関する一考察」 経二部4年次 森 武士 「日本経済の二重構造」 経一部4年次 山田 聡(杉原ゼミ)

会員の研究活動(本学会関係のものを除く)

○著書

杉原 四郎	『マルクス経済学』(佐藤金三郎と共編) (有斐閣, 41年5月, 250ページ)
高木 秀玄	『統計学総論』上巻(ミネルヴァ書房, 41年9月, 262ページ)
松原 藤由	『工業経済学の基本問題』(改訂増補版) (法律文化社, 42年2月10日, 391ページ) 『経済政策の論理構造』(改訂版) (法律文化社, 42年3月10日, 373ページ)
三谷 友吉	『ロビンソン経済成長論の研究』 (ミネルヴァ書房, 41年7月5日, 234ページ)
有田 稔	『経済体制と第三有効需要』 (税務経理協会, 41年8月20日, 458ページ)
佐藤 博	『財政学』

(啓文社, 41年11月5日, 299ページ)

西岡 孝男 『日本労使関係と賃金』

(未来社, 41年4月, 250ページ)

○翻訳

ブローグ著 杉原四郎(共訳)『経済理論の歴史』上巻

(東洋経済新報社, 41年7月, 286ページ)

A.M.ロス, P.T.ハートマン著 小林英夫訳

『労使関係とストライキ—15カ国の比較—』

(法律文化社, 41年4月, 329ページ)

P.デビッドソン, E.スモレンスキー著 貞木展生(共訳)

『ケインズ経済学の新展開—総需給分析—』

(ダイヤモンド社, 41年5月, 284ページ)

○論文その他

市原 亮平 「日本生協運動の問題点」(『生協研究』第2号41年10月15日)

越後 和典 「アメリカにおける企業合併に関する一考察」

(『世界経済評論』41年5月号)

(書評)「中村, 杉岡, 竹中共著『日本産業と寡占体制』」

(『専修大学社会科学研究所月報』41年12月)

杉原 四郎 「経済の本質に関する一考察」

(堀経夫博士古稀記念論文集『経済学・歴史と理論』未来社, 41年4月)

「人間疎外論とマルクス」(『和歌山大学新聞』100号, 41年9月22日)

(書評)「良知力著『ドイツ社会思想研究』」(『法政』42年1月)

「マルクス経済学」(小林昇編『経済学史』有斐閣, 42年2月)

高木 秀玄 「指数について」(『統計学』第16号, 41年10月)

松原 藤由 「労使協議制と今後の労使関係」

(関西経営者協会『関西経協』3月号, 42年3月10日)

森川 太郎 「流動性選好」「資金需要」「資金供給」

(『体系金融大辞典』所収東洋経済新報社, 41年10月)

矢口孝次郎 「産業革命論の現段階についての一考察」

(堀経夫博士古稀記念論文集『経済学・歴史と理論』未来社, 41年4月)

上田 昭三 「消費者賦払信用利用の特性—大阪市および周辺九市での調査に基づく分析—」(企業法論社『企業法研究』第132号, 41年5月)

小林 英夫 (書評)「神代和欣著『アメリカ産業民主制の研究』」

(『日本労働協会雑誌』第91号, 41年10月)

松岡 保 「ロシア資本主義論争における産業革命」

- (河野, 飯沼編『世界資本主義の形成』岩波書店, 42年2月)
 田中 充 「堺市工業の発展に伴う立地条件の変化」
 (『堺市工業構造調査Ⅲ』41年10月)
 (共同執筆)「インド」(『アジアの中小工業と日本—その経済発展における役割—』日本評論新社, 42年2月)

○学会報告および講演

- 市原 亮平 「Population Problem in Japan」
 (Association for Overseas Technical Scholarship, 関西研修センター, 41年12月13日)
- 越後 和典 「アメリカにおける企業合同」
 (日本経済政策学会関西部会, 日本経済研究センター大阪支所, 41年7月23日)
 「規模の経済と産業集中」
 (日本経済研究センター産業体制講座, 日本経済研究センター大阪支所, 41年11月18日)
- 杉原 四郎 「人間解放と社会科学」
 (滋賀大学経済学部自治会主催, 滋賀大学学生寮, 41年11月22日)
- 東井 正美 「世界の中の日本農業」
 (関西大学経済政治研究所第7回産業セミナー, 好文クラブ, 41年11月4日)
- 松原 藤由 「中小企業の労使関係」
 (労働協会労働学校, 布施市職業安定所, 41年6月10日)
 「これからの企業経営」
 (富士銀行経営相談所, 富士銀行講堂, 41年7月18日)
 「最近の経済動向と中小企業対策」
 (中小企業診断協会大阪支部, 大阪府商工会館, 41年8月1日)
 「最近の経済動向と中小企業対策」
 (中小企業診断協会神戸支部, 神戸税理士会館, 41年8月11日)
 「最近の経済動向と中小企業対策」
 (中小企業診断協会京都支部, 京都農林会館, 41年8月16日)
 「最近の経済動向と中小企業対策」
 (中小企業診断協会岐阜支部, 岐阜中小企業センター, 41年9月9日)
 「工業経済学と工業経営」
 (日本中小企業指導センター, 大阪府文化会館, 41年11月15日)
 「産業再編成と中小企業経営」

- (中小企業診断協会大阪支部, 相互信用金庫本店講堂, 42年1月14日)
- 森川 太郎 「わが国の物価問題」
(日本学術振興会主催, 大阪商工会議所講堂, 41年5月18日)
- 矢口孝次郎 「二つの産業革命論」
(関大学術研究会, 関大特別講堂, 41年6月15日)
- 貞木 展生 「外部貨幣と内部貨幣—銀行組織と一般均衡分析—」
(神戸大学金融研究会, 神戸大学, 42年1月14日)
- 小杉 毅 「南ウエールズの産業構造について」
(経済地理学会関西支部, 大阪市大, 41年12月10日)
- 田中 充 「工業発展に伴う立地条件の変化—戦後堺工業の発展と当面する諸問題—」
(堺商工会議所・堺産業経済研究所定時会員総会, 堺商工会議所, 41年5月27日)